

2026年度前期 受講生募集

NEDOプロジェクトを核とした人材育成、産学連携等の総合的展開
マルチマテリアル構造技術及び構造材料の開発技術者養成に係る特別講座
－CFRPの成形法と特性評価方法に係る特別講座－
(CFRP信頼性評価拠点)

国立大学法人東海国立大学機構
名古屋大学ナショナルコンポジットセンター
センター長 吉村 彰記

NEDO では、「革新的新構造材料等研究開発※ 1」（2014年度～2022年度）において、輸送機器の抜本的な軽量化を目的として、革新材料およびその材料を用いたマルチマテリアル化設計手法、接合・接着技術、評価技術を世界に先駆けて開発してきたと同時に、革新材料の高度利用のための技術情報を蓄積するための拠点を、大阪大学、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、名古屋大学、京都大学に構築してきました。また、これら拠点間の連携を図り、ハブとしての機能を担うべく、産業技術総合研究所マルチマテリアル研究部門内に、マルチマテリアル連携研究ハブが設置されています。

マルチマテリアル構造技術及び構造材料の開発技術者養成に係る特別講座は、これら拠点の有する知見、設備を活用して、鋼材、アルミニウム、マグネシウム、CFRP 等構造材料の評価技術、接合・接着技術、トポロジー最適化によるマルチマテリアル設計技術等について、講義と実習・演習により学ぶことが出来ます。

NEDO は本取り組みを通じて、企業や大学でのマルチマテリアル関連技術開発の中心を担う人材を育成し、輸送機器分野を始めとする幅広い分野での実用化や普及を加速させ、新たな市場の早期創出に繋げることを目指します。

この度、2026年度前期の受講生募集を開始しましたので、お知らせします。本特別講座は、2026年度まで開講の予定です。



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構

※ 1 : 「革新的新構造材料等研究開発」

https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100077.html

－CFRPの成形法と特性評価方法に係る特別講座－ (CFRP信頼性評価拠点)

- 講座実施期間 : 2023年度～2026年度
- 講座回数 : 年2回開催
- 講座内容 :

名古屋大学ナショナルコンポジットセンターを中心に実施した研究開発プロジェクトで蓄積した成果技術や経験を活用し、本特別講座は、CFRPの成形法と材料特性評価の基礎を学んで頂くための講習会とする。

2026年度講座 第1回のご案内

- ・開催日時 : 2026年8月31日(月)～9月1日(火) 各日 9:00～17:00
- ・開催場所 : 名古屋大学 (東山キャンパス)
- ・講座内容 :
 - (8月31日) CFRPの成形法と特性評価に関する講義
 - (9月 1日) CFRPの成形加工と物性測定に関する実習

※新しい講義内容を加えました。この機会に是非ご参加をご検討ください。

- 募集人数 : 定員10人 (先着順) 1社より複数人の受講ご希望の場合は個別にご相談を差し上げることがございます。
- 受講料 : 無料
- 申込先 : 下記のMS-Formsサイトからお申込み下さい。
<https://forms.cloud.microsoft/r/DijkLpgU6P>
申込受付開始 : 2026年 7月27日 (月) 12:00
申込締め切り : 2026年 8月21日 (金) 23:59
※定員になり次第締め切らせていただきます
- お問い合わせ先 : 名古屋大学ナショナルコンポジットセンター NEDO講座窓口
E-mail : nedo-course@ncc.engg.nagoya-u.ac.jp

－CFRPの成形法と特性評価方法に係る特別講座－ (CFRP信頼性評価拠点)

2026年度講座 第1回

■ 実施内容 ■

<講義> 8月31日(月) 9:00～17:00

第1講：マルチスケール解析の基礎

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 准教授 後藤 圭太 先生

第2講：射出成形の基礎と物性発現について

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 助教 藤田 雄紀 先生

第3講：繊維強化プラスチックのマトリックス樹脂

金沢工業大学 大学院工学研究科 高信頼ものづくり専攻
教授 西田 裕文 先生

第4講：CFRPに関わる産業技術総合研究所の 取り組みについて

産業技術総合研究所 中部センター 主任研究員 杉本 慶喜 先生

※タイトルおよび順番に変更が生じる可能性があります。

<実習> 9月 1日(火) 9:00～17:00

(1) NCC成形設備紹介

(2) シート基材裁断／プレス成形

(3) 超音波溶着接合

(4) CF混練射出成形

(5) CFRP試験片加工

(6) 形態観察・分析評価

※都合により内容の一部に変更が生じる場合がございます。